

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経済学部
大項目	4 教育研究組織
中項目	
小項目	4.0.1 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。
要素	教育研究組織の編制原理 理念・目的との適合性 学術の進展や社会の要請との適合性 (KG1)研究活動の状況
小項目	4.0.2 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 基礎ゼミ教育を含めた導入教育の充実を図るために、「教育改革推進委員会」の下に、経済学専門部会、経済・経済学基礎部会、大学院教育部会に加えて、新たに初年次教育部会を設け、カリキュラム改革を提案する。	→初年次教育部会からのカリキュラム改革提案。	D→C に変更
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

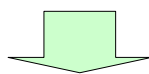
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目4.0.1	(現状説明) 1. カリキュラム改革の実現のための委員会構成は年度内には出来なかったものの、この目標の実現のために「基礎教育部会」(初年度教育のあり方を言語・文化、総合教育、情報教育の視点から検討)と「専門教育部会」(専門教育科目の学習レベルによる体系化の検討)とが新年度早々設置されることになった。
☆ 小項目4.0.2	(現状説明) 学部長室や各種委員会で審議した内容を教授会に諮り、改善に向けての努力を行っている。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	



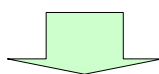
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目4.0.1	
★小項目4.0.2	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	
----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

＜評価推進委員会からの評価＞（実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室）

【学外委員】
○「基礎教育部会」と「専門教育部会」の活動により、カリキュラム改革が前進することが望まれます。

【学内委員】
○目標である「カリキュラム改革を提案する」というところまでは到達しなかったということで「D」と評価しておられますが、そのための部会が設置されたということですから、評価は「C」でも良かったように思います。今後検討が進み、充実した初年次教育が展開されることが期待されます。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ 目標・指標の進捗評価について専門教育部会の設置が見込まれたことにより、進捗評価DからCとした。

V. 本項目の評価指標

＜全学的な指標＞

--	--

＜個別的な指標＞

--	--